

福岡医発第990号(地)

平成28年 7月 5日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公 印 省 略)

平成28年度精神保健福祉夏期講座について(ご案内)

今般、福岡県精神保健福祉協会と福岡県精神保健福祉センターの共催にて、標記講座が開催される旨、福岡県地域精神保健協議会より別紙のとおり通知がありました。

つきましては、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 期 日 平成28年8月3日(水)、4日(木)
2. 場 所 クローバープラザ(1階 クローバーホール)
春日市原町3丁目1番地7
3. 対 象 者 小・中・高校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員他
4. 定 員 300名(1階クローバーホール)、120名(5階セミナールーム)
5. 受 講 料 3,000円(ただし、精神保健福祉協会会員は1,500円)
6. 申込方法 (1)受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
(2)受講料は銀行振込み又は郵送(現金書留など)で納入してください。
(3)入金確認後、受講通知書をFAX又は郵送され、申込受理となります。
7. 申込締切日 平成28年7月22日(金)
申込多数の場合、先着順で締切となります。

受講申込先 〒816-0804 春日市原町 3-1-7
福岡県精神保健福祉センター内
福岡県精神保健福祉協会
担当者：下川、前川
TEL・FAX 092-584-8720

〔公印省略〕

28地精協 第7号

平成28年6月24日

福岡県医師会長

福岡県産業医学協議会会長

松田 峻一良 様

福岡県地域精神保健協議会

会長 松田 峻一良

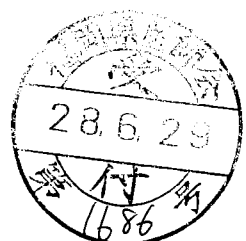
平成28年度精神保健福祉夏期講座について（ご案内）

初夏の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、精神保健福祉活動につきましては、格別のご指導、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、本年度も精神保健福祉夏期講座を福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センターと共催し別紙のとおり開催することといたしております。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、関係機関への周知及び参加等につきまして、ご協力いただきますようお願い申し上げます。



現代社会に生きる子どもたちの未来へのステップ

～健やかな成長を育み、ともに生きていくために～

近年、インターネットやスマートフォン、SNSの急速な普及等による社会構造・コミュニケーションの変化に伴い、子どもたちをめぐる問題も多様化・深刻化してきました。教育をはじめ、保健、医療、福祉など、子どもたちの生活や心の問題と関わりの深い領域においては、日々成長していく子どもたちの心について理解し、適切な対応をしていくことで、豊かな心身を育成していくことが求められています。

そこで、今年度は、これまでの社会環境とは大きく変化し複雑化している現代社会の中で、子どもたちを取り巻く問題として注目を集めている摂食障害やネット依存、ひきこもりについて理解を深めていこうと考えています。加えて、子どもたちだけではなく、周囲の方々や支援者の方々もメンタルヘルスを整えて健やかに生きていくためのストレス対処法についても学びます。大人と子どもが未来に向けて共に育ちあうよう、今できることは何かについて考えるきっかけになることを願って、本研修会を開催します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

平成28年 6月

福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信
福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴

- 1 期 日 平成28年8月3日（水）、8月4日（木）
 - 2 場 所 クローバープラザ（1階 クローバーホール）
春日市原町3丁目1番地7
 - 3 主 催 福岡県精神保健福祉協会・福岡県精神保健福祉センター
 - 4 共 催 福岡県教育委員会・福岡県精神科病院協会・福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健福岡ブロック協議会
 - 5 対 象 小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭、保健師、医療・福祉関係機関職員、相談機関職員、
保育士、幼稚園教諭、その他関心のある方
 - 6 定 員 300名（1階クローバーホール）、120名（5階セミナールーム）
※受付番号301番以降の方は、5階セミナールームでモニターを通しての受講になります。
 - 7 受講料 3,000円（精神保健福祉協会会員は、1,500円）
申込締切日後の返金はありませんので、ご了承ください。
なお、申込みと同時に精神保健福祉協会に入会（年会費2,000円）を希望される方は、受講料が半額になりますので、お申込みの前にお問い合わせください。
- ※会員特典（1）夏期講座・冬期講座の案内
（2）夏期講座・冬期講座の受講料が半額（夏期1,500円、冬期1,000円）
（3）社会資源名簿（最新版）、会誌の進呈等
- 8 申込方法 （1）受講申込書をFAX又は郵送でお送りください。
（2）受講料を銀行振込み又は郵送（現金書留など）で納入してください。
（3）入金を確認後、受講通知書をFAXまたは郵送で送付し、申込みの正式受付となります。
 - 9 申込締切日 平成28年7月22日（金）
申込み多数の場合、先着順で締め切らせていただきます。
（締切日以降の申込みや受講料振込みについては、必ずお問い合わせください）

受講申込先	〒816-0804 春日市原町3-1-7
（問い合わせ先）	福岡県精神保健福祉センター内 福岡県精神保健福祉協会 担当者 下川、前川 電話・FAX 092-584-8720

現代社会に生きる子どもたちの未来へのステップ

～健やかな成長を育み、ともに生きていくために～

8月3日(水)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
9:30～	受付開始
10:00～10:10 10:10～10:15	オリエンテーション 開会のあいさつ 福岡県精神保健福祉協会 会長 神庭 重信 (九州大学大学院教授)
10:15～12:30	講演1 「摂食障害～医療現場の最前線～」 九州大学病院 心療内科 診療講師 高倉 修
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:00	講演2 「青少年のネット依存～その気づきから回復に至るまで～」 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター 精神科 医長 中山 秀紀

8月4日(木)

会場：クローバープラザ（1階 クローバーホール）

時 間	内 容
10:00～12:30	講演3 「ひきこもる若者たち～理解するという支援～」 医療法人 富田醫院 院長 富田 伸 当事者からのメッセージ（体験談）
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～16:00	講演4 「子どもから大人まで、自分でできるストレスマネジメント ～新世代の認知行動療法～」 早稲田大学人間科学学術院 教授 熊野 宏昭

※会場内の冷房は微調整が難しく、場所によっては温度差がありますので、着衣等で調整していただきますようお願いします。

※昼食につきましては、「講演1」「講演3」終了後に会場付近でお弁当を販売します。
数に限りがありますのでご了承ください。

FAX 送 信 票 (郵送可)

平成28年 月 日

福岡県精神保健福祉協会あて
受講申込みの方へ

平成28年度 精神保健福祉夏期講座受講申込書兼受講通知書

勤務先 (所 属) : _____

住 所 (勤務先・自宅) : _____

電話番号 (勤務先・自宅) : _____

FAX 番号 (勤務先・自宅) : _____

受付番号	職 種	職 名	ふりがな氏 名	会員・非会員別	備 考
				会員・非会員	
				会員・非会員	
				会員・非会員	

【職種名】 1 養護教諭 2 教諭 3 保健師 4 保育士 5 心理士・福祉士 6 相談員
7 医師 8 看護師 9 9 その他 ()

* 受付確認 (受付番号)

[協会事務局記載]

備考

1 受講料 3,000円 (協会会員は、1,500円) は銀行振込み又は現金書留でお願いします。

【銀行振込先】

福岡銀行 箱崎支店	普通預金 185138
福岡県精神保健福祉協会	たてばやし ひではる 楯 林 英晴

※受講料振込みの際、「依頼人(受講者氏名)」の入力間違いがないようにお願いします。

2 住所、電話番号及びFAX番号は、勤務先又は自宅のいずれかに○をつけてください。

3 会員・非会員別欄は、会員または非会員のいずれかに○をつけてください。

4 申込みは、FAX又は郵送でお願いします。送付状は不要です。

5 申込みの方には、受講料の入金を確認後、受付番号を付した受講通知書をFAX又は郵便で送付しますので、当日ご持参ください。

※ クローバープラザの駐車場 (有料) は台数に限りがあり、また周辺には駐車場が少ないので、
できるだけ公共交通機関を利用させていただくようお願いします。

講 師 紹 介

高倉 修 (たかくら しゅう) 先生

九州大学病院心療内科診療講師。摂食障害の認知行動療法について造詣が深く、医療現場で数多くの症例において『心と体、両面からのアプローチ』を実践している。福岡県摂食障害治療支援センター市民講座での講話や、KBC九州朝日放送の「とっても健康ランド」への出演などを通して、摂食障害の正しい知識やその治療について広く啓発活動に尽力している。

中山秀紀 (なかやま ひでき) 先生

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター精神科医長。久里浜医療センターでは、2011年7月より「ネット依存治療研究部門」を開設し、ネット依存の治療を行うとともに、ネット依存に関する研究と最新の治療情報収集にも取り組んでいる。精神科専門医として、2010年6月より同センターに勤務。同治療研究部門でネット依存治療に取り組むとともに、ネット依存の予防や対応に関する講演活動にも携わっている。

富田 伸 (とみた おさむ) 先生

富田醫院院長。家族療法を学んだことを機に、児童相談所に関わるようになって以来、児童虐待、DV、トラウマ臨床、ひきこもり支援などに携わるようになる。2000年にデイケア併設の精神科診療所を開業。診療のかたわら、児童相談所の児童虐待事例検討委員や、男女平等推進センターのスーパーバイザーを務めている。著書に、エッセイ集『精神科医というビョーキ』（西日本新聞社）があり、仏教や霊性についての造詣が深い。

熊野宏昭 (くまの ひろあき) 先生

早稲田大学人間科学学術院教授、応用脳科学研究所所長。パニック障害、軽症うつ病、摂食障害、心身症などを対象に、薬物療法や面接治療に加え、認知・行動療法、アクセプタンス&コミットメント・セラピー（ACT）、マインドフルネスなどの行動医学的技法を用いている。中でも「新世代の認知・行動療法」について、医療場面で短期間で大きな効果を上げることを目指した研究を行っている。NHK「ためしてガッテン」等TV出演多数。